

# 1 「食」を通じたふれあいコミュニティづくり

## 【き】 経験を生かし、明舞団地の人たちの役に立ちたい

震災後の長田の宅老所や明石の太寺まごの手会で高齢者の食事サービスなどをしてきた経験を生かし、明舞団地の人たちの役に立ちたいと思い、平成15年10月から、ふれあい食堂&喫茶を始めました。

## 【概】 高齢者の食事をサポートする「ふれあい食堂&喫茶」を経営

団地ができて40年たっている典型的な高齢・成熟団地で、有機・無農薬・減農薬の旬の野菜をたっぷり使い、安心・美味・栄養の三拍子そろった体にやさしい食事を提供しています。食材をつくる人、調理する人、食べる人が交わり、ほんものを求める「協働の場」「食のひろば」をめざしています。



ひまわり会総会

## 【成】 地域のコミュニティ活動の拠点に

初めは無理をせず週2日の営業でしたが、徐々に営業日を増やしていき、今では週4日営業しています。お客さんも徐々に増えてきて、今ではミニデイなど多様な目的で住民が顔を出す、地域のコミュニティ活動の拠点になりつつあります。

## 【夢】 地元の人たちに活動を渡し、同じ事業に各地で取り組みたい

私たちが取り組んでいるような事業は、地元の人たちが自分たちで取り組むようになるのが一番いいと思います。お店に来ていただけるお客さんには、その思いを伝え続けています。そのおかげで、スタート当初は団地外から応援に通うスタッフばかりでしたが、今では半分以上が団地及び団地周辺の地元のボランティアです。

地元の人たちへの受け渡しが実現すれば、スタッフの地元などで同じ事業を展開したいと考えています。各地にコミュニティレストランができ、それらがネットワークをつくっていけば、素晴らしい活動になるのではないのでしょうか。

### NPOひまわり会

代表者氏名：入江一恵  
活動地域：明舞団地とその周辺  
（神戸市、明石市）  
事務所等：神戸市垂水区狩口台1-16  
明舞センター1F  
電話番号：078-783-7784  
FAX番号：078-783-7784  
ホームページ：<http://npohimawari.com>

ともに取り  
組んだ団体等

### NPO法人ひょうご農業クラブ

相生市・赤穂市の畑で有機肥料を使い、無農薬・減農薬の野菜を作っている団体です。

### 活用した支援

行政とNPOの協働事業助成事業、  
明舞団地居住地再生モデル事業  
（兵庫県）



## 「よそ者」は地域のイベントに積極的に参加

我々は外から来ましたから、最初、明舞団地の人たちにとっては「よそ者」でした。そこで、ただ地域の人たちが自分たちに振り向いてくれるのを待つのではなく、地域のイベントに積極的に参加することにより、地域に溶け込むよう努力してきました。今では後援などの形でイベントに参画・協働するようにもなり、地域と一体化してきたなあという実感があります。



## 人集めは口コミ&メリット提示で

地元の方のボランティアを増やすため、ボランティア募集の張り紙などの、広報活動も行ってきましたが、あまり効果はありませんでした。一番効果があるのは、食堂に来てくれたお客さんにスタッフ募集の話をして、お客さんを通じて口コミしてもらうことですね。お客さんも口コミが増えてきましたが、実際に食堂の素晴らしさを体験した人に広めてもらうから、効果が高いわけです。

一番ボランティアに積極的なのは元気な高齢者の方ですが、若い人にも料理の勉強にもなるというふれこみで、活動への参加を募集しています。誰かの役に立てるというのももちろん大きな喜びですが、自分の成長や楽しみにつながることも、参加する人にとっては大事なのかもしれませんね。

## 求ム!

地元の方たちの参画を得て、ボランティアの方も増えてきましたが、まだまだ不足しています。

特に

- ①常勤で仕込み作業の始まる朝から閉店後の片づけまで担ってくれる人
- ②配食サービスにおける宅配配送ボランティアを、募集しています。興味のある方は、左ページの連絡先までお問い合わせください。



ふれあい食堂

## 読者の皆さんへのメッセージ

市民が自ら立ち上げて、高齢者や障害者のニーズに応えることのできるコミュニティレストランの潜在的な需要は大きいと思います。ボランティアや社会的な役割を果たしながら働く場を確保するコミュニティビジネスの場としても期待できます。まちのあちこちに、そのような「ふれあい食堂」を広げていきましょう！